

## 田村の夏を締めくくる灯籠と花火



第65回灯籠流しと花火大会が8月24日に開かれ、大小さまざまな灯籠約3千個と約千発の大輪の花火がたむらの夜を彩りました。

灯籠は一般の部に32点、学生の部に23点が集まり、審査の結果、一般の部の大会会長賞は、ミツバ福島工場「アナと雪の女王」、市長賞は丸美「となりのトトロ」、市議会議員賞は田村ライオンズクラブ「天馬」、船引町商工会長賞は清水商店「妖怪ウォッチ」に決まりました。

大勢の人が趣向を凝らした灯籠や色鮮やかな大輪の花火、立ち並んだ露店を満喫し、夏の最後のイベントに笑顔を見せていました。



## あぶくま洞で食の祭典

県内外のグルメ30店が集結した「食ッキング」グルメフェスティバルが8月23日と24日に行われ、大勢の家族連れや食通がB級グルメを堪能しました。初日には大食いフードファイターのアンジェラ佐藤さんが登場し、一般客の挑戦者と対戦して桁違いの食べっぷりを披露しました。多彩な音楽ライブも行われ、美味しい料理を引き立てました。



## 1年ぶりに学校学年対抗ドッチビー



市青少年健全育成市民会議 常葉支部主催のドッチビー大会が8月22日、常葉体育館で行われました。県フライングデスク協会の渡部貴人さんからルールなどの説明を受け、常葉小・関本小・西向小学校が熱戦を繰り広げました。●1・2年の部 優勝…ときわっ子(常葉小、写真左) ●2・3年の部 優勝…関本スーパーフリスビー2014(関本小、写真中央) ●5・6年の部 優勝…西向タマコナーズ(西向小、写真右)

## 石井弘喜さんに晴れの叙勲



元上大越小学校長の石井弘喜さん(常葉町常葉)が、瑞宝双光章を受章しました。

石井さんは昭和23年に常葉小学校から教師の道を歩み、常葉中、大越中、船引小教員などを経て、移小、上大越小など小学校3校の校長を歴任するなど、学校教育振興に対する多大な功績が認められました。

伝達式は自宅で行われ、助川弘道教育長から勲記と勲章が伝達されました。

## 体育協会長杯で常葉BCCが優勝



第9回田村市体育協会長杯野球大会が都路と大越の運動場で開かれ、野球協会各支部に登録している10チームがA・Bブロックのトーナメント戦を行いました。決勝戦は8月31日に行われ、白熱した試合が展開されました。

●優勝…常葉BCC(写真左) ●準優勝…道之内ハリケーン(写真右)

## 奥会津を歩いて満喫



滝根町と船引町合同のハイキングが9月6日に行われ、34人が赤べこ発祥の地「柳津町」を散策しました。

只見川沿いをたどり、観光名所を巡るハイキングコースに、参加者は少し早い秋の気配を感じながら遊歩道を思い思いのペースで歩きました。また、心地よい汗を流し、奥会津の美景を満喫しました。

## いわきを丸ごと楽しむ



都路チャレンジ移動教室が8月7日に開かれ、25人の子どもたちが参加しました。

いわきかまぼこ工房では、魚のすり身を丸型に入れて均等にし、その上に黄色や水色、ピンクのすり身で絵を描いて蒸しました。その後の竹ちくわ作りでは、ナイフと竹の棒ですり身を巻いていく工程に苦戦しましたが、全員が自分で作った竹ちくわの焼きあがりを楽しみに見ていました。

小名浜湾内を巡る遊覧船では、カモメに餌をあげたり、海からの眺めを楽しんだりして有意義な1日になりました。